連盟ニュース 神奈川　１２月

No.515

「シレトコスミレ（知床硫黄山）と名もなき屋久杉の巨木（屋久島）」　（カモの会　黒須敦司）

ここ戸塚周辺でも家の周りを散歩すると小さな社や祠に出会うたびに願い事をするのですが、時にはウクライナやカザの人たちのために祈りごとをするのも、宗教心とまではいかなくてもまあ先人が考えてくれた一つの願い事の方法だなと感謝しております。

事故一報」の送付先をお知らせします。

＊「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡＊

全国窓口：労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp/FAX03-3235-4324

県連窓口：遭難対策部メール及び基金申請書は、ホームページの連盟員のページから

神奈川県勤労者山岳連盟
〒221-0045　横浜市神奈川区神奈川２－１４－６　トーリクビル３階
http：//www.k-rouzan.net/

発行責任者　早川尚武
発行年月日　２０２３年１２月１５日

１２月号（Ｎｏ．５１５）　目　　次

南北世界自然遺産縦走 ―――――――――――――――――――――――――――― ２
１２年経った石巻ボランティアに参加 ―――――――――――――――――――― ３
東日本大震災復興支援ボランティアの感想 ―――――――――――――――――― ５
事務局長会議議事録 ―――――――――――――――――――――――――――― ５
常任理事会議事録 ―――――――――――――――――――――――――――― ６
自然保護委員会議事録 ―――――――――――――――――――――――――― ８
各会の活動報告 ―――――――――――――――――――――――――――― ９
県連のスケジュール ―――――――――――――――――――――――――― １３

南北世界自然遺産縦走（知床 2023 年 7/21-22 と屋久島 2023 年 11/13-16 の記録）

カモの会　黒須敦司

日本に世界自然遺産がいくつあるかご存じだろうか。答えは５つ。それ自体に価値があるかと問われれば、私たち山屋はその他多くの地に素晴らしい自然がまだまだ残されているのを知っているし、たかだか人間が決めたものだとも思う。それでもその地特有の植生・景観を一目見ずにはいられないと心を強く惹かれた。今回はその２つの世界自然遺産を登り、縦走した紀行文である。

夏、縁あって北海道へ登山に行ける機会に恵まれた。目的は以前から温めていた知床連山を縦走し固有種・シレトコスミレを見に行くこと。縦走路自体は普通のハイカーであれば１泊２日、脚が速ければ日帰りもできる（らしい）。懸念点といえばヒグマと水の確保ぐらい。注意点としては道道知床線の通行止め区間特例使用申請を役所に提出する必要があることだろうか。避難小屋等はないが危険個所はほとんどない。

木下小屋に前泊して先ずは羅臼岳を目指す。途中いくつか美味しい水場を通り過ぎ、羅臼岳山頂に着く頃には視界も開け、今回縦走する知床硫黄山までの山々が全て見えた。そこから先は世界有数の生息密度を誇るヒグマの世界であるとともに日本で数少ない無人地帯、世界自然遺産･知床の核心部ともいえる縦走路にワクワクした。今回の泊地は三ツ峰キャンプ地、幸いなことに水もあり虫も少ない。オホーツク海に沈む夕日を眺めながら隣のテントの方々と食事を楽しんだ。翌日はいよいよシレトコスミレの自生地を通り知床硫黄山に向かう。しかし探せど探せど株はあるが花が無い。諦めかけて知床硫黄山への登りを開始すると足元に数輪、奇跡的に咲いていた。見つけるきっかけになった同行者の会の先輩に感謝したい。知床硫黄山からは歩いてきた縦走路やオホーツク海と３６０度の展望が望め、今回の縦走の最後に相応しい一等三角点のピークであった。もちろん下山後は岩尾別温泉や海の幸などシリエトクの恵みを楽しんだのは言うまでもない。

さて、夏に知床連山縦走を無事に終え、次は南の世界自然遺産を歩いてみたくなった。小笠原や奄美地方などが挙げられるがやはり登山となると屋久島。秋に休暇を取得できたので屋久島を海抜０ｍから九州最高峰・宮之浦岳に登り反対側の海へ横断する、Sea to summit to sea のルートを組んだ。前半は縄文杉を経て山頂に至る楠川・大株・宮之浦歩道、後半はちょうど島の反対側に続く花山歩道とした（屋久島では登山道のことを〇〇歩道と表記することが多い）。

島の北東側・楠川地区で海にタッチして縦走スタート。楠川歩道は一部藪が伸びているものの踏み跡は明瞭で静かな森を歩く。白谷雲水峡からは平日でも人出があり、電気がつく画期的な避難小屋・白谷山荘に１泊した。

翌日、整備の行き届いた大株歩道を進むと縄文杉が見えた。確かに他の屋久杉とは大きさが何倍も違う。３０年前の本によると以前は近づけたらしいが、現在は周りに木道が整備されそこから眺める形式になっていた。縄

文杉を過ぎるといよいよ山頂に続く宮之浦歩道だが生憎のガスと雨雪、山頂は翌日とし鹿之沢小屋に向かった。

山行３日目、唯一の晴れ予報だったが朝から雨。晴れ待ちの後ゆっくりと登り返し宮之浦岳に向かった。雪の残る宮之浦岳山頂では徐々に雲が切れ始め大展望が広がっていた。宮浦嶽から長田嶽を眺め焼酎・三岳を軽く一口、最高の時間である。その後投石岳までピストンし、夕日を永田岳山頂で楽しもうと向かった。永田岳山頂からはまたしてもガス。展望は諦め昨日泊まった鹿之沢小屋に戻っていると、途中で人生初のブロッケン現象に遭遇した。流石、水の島・虹の島と呼ばれる屋久島である。鹿之沢小屋では泊まった２泊とも気のいい登山者に恵まれ、焼酎片手に語らう夜はとても楽しかった。家に遊びおいでと誘って頂けたので西日本の山などを絡めていつか広島に訪れてみたい。

最終日の山行４日目、花山歩道を下り、海を目指した。花山歩道は日本で５ヶ所しかない原生自然環境保全地域の中を歩く、いわば世界自然遺産・屋久島の核心地域を行く道。屋久島で原生林が最も色濃く残っており無名の巨木がそこここにあった。正直、縄文杉や白谷雲水峡内の有名な屋久杉に勝る巨木群である。特にハリギリの巨木と花山広場にある名もなき屋久杉は外せない。花山広場の名もなき屋久杉は周囲に屋久島と種子島の固有種・ヤクタネゴヨウを従え、威風堂々とした存在感があった。これをソロで他の登山者と下山まで会うことなく独占、太古の自然が今なお息づく屋久島を堪能できたのは言うまでもない。最後は大川の滝方面に向かい、島の反対側・南西側の海にタッチ。徒歩で Sea to summit to sea、屋久島横断縦走を終えた。

下山後はやはり温泉。尾之間温泉、平内海中温泉、楠川温泉、湯泊温泉と浸かりまくり、首折れサバやトビウオなど現地人のおすすめグルメを楽しんだ。

山の神キムンカムイたるヒグマの住む森と樹齢数千年を誇る巨大樹の森、北と南の世界自然遺産巡る縦走はどちらも素晴らしい山旅であった。

12年経った石巻ボランティアに参加　２０２３．１１．１１～１３

東日本大震災から１２年が経過し、今年も石巻ボランティアに行って来ました。都市部や市街地の幹線道路は補修工事が進み、道はきれいに広くなっているところが多くなってきました。ただ脇道に入るとまだまだという感じです。

いつも通り石巻水沼東部構造改善センターへまっしぐら。途中のコープスーパーで食材と飲み物を購入し夕方に到着。体育館では地元の青年が卓球の練習に励んでいましたので、荷物は片隅に置いて先ずは夕食の準備です。石巻労山会員の方からの差し入れがあり、それらを使った料理や汁物を作ります。それと同時に別の部屋で報告会があり、その後夕食交流会が始まります。

夜は思ったより冷え込みがありませんでしたが、やはり寒いし座布団引いてその上にシュラフで寝るのは、高

齢の身にはチョット大変だなぁと最近は思うことがあります。

翌朝７時に朝食後荷物をまとめ、片付けも早々に身支度しての上品山植樹植栽作業活動へ出発。私と角田富美子さんは昼食用のおにぎり作りのため、岡さんの奥さんと３人でセンターで作業し、片付けを済ませて上品山の駐車場広場に向かいました。駐車場に着くとまだ皆さんは作業中なので、ブルーシートを敷き、テーブルをセッティングし味噌汁やお茶のお湯を沸かして用意しました。

地元青年団の目覚ましい作業や、ボランティアメンバーが植樹・植栽作業を頑張りました。雨予報があったので、雨が降らないようにと願いが届いたような曇り空のうちに交流昼食も終了。普段はあまり使わないシャベルや鍬、カマの作業は苦労したようです。

上品山からは南相馬の民宿「森のふるさと」へ移動して、ゆっくりとお風呂に入ることができました。ふっかりしたお布団に横になって朝までぐっすり眠って、スッキリお目覚めです。

朝、庭を散歩しているとご主人がハヤトウリをもいでいるのを見かけ、そこから食用菊に目が移り、「つんで良いよ」の声に女性陣は目が輝いて、遠慮なく頂いてきました。

民宿を後にそこから、東電廃炉資料館見学へ出発。廃炉資料館は予約の団体と丁度重なってしまい、全館見学はできませんでしたが、１５分程の映像を見ることができました。

また、福島振興を象徴するジェイビレッジ（１１面のサッカーコートを有する体育施設）を見学、同施設の中にあるレストランに見学方々で昼食後、３台の車に分乗して帰途に着きました。

行きは高速道路から石巻水沼東部構造改善センターでしたが、帰りは南相馬から６号線・常磐道と経由して来ると、原発の線量計モリタリングポストがありましたが表示される数値が０．５～。高いところでは１．８を示すところもありました。ゲートがなかなか外れない事を見ると元に戻す事の難しさを感じました。

今回の参加者は１１月１１日宮城県連１０名､東京都･神奈川県連１１名の計２１名｡１２日宮城県連２７名　、市民参加者で合計４８名でした。

自然保護委員　関根さち子

東日本大震災復興支援ボランティアの感想

■藤沢山の会　角田富美子

春と秋の２回のボランティアほぼ欠かさずに参加してきた。もうすぐ７３歳で高速道路の運転に年ごとにハードルが高まるのを懸念している。２泊３日で活動はわずか１日（半日かも？）。今回私は主にボランティア３０人分のお弁当作りを手伝った。わずかなことだが感謝してくれる人がいるならうれしい続けたい。東北は計り知れない被災地なのだ。

「スコップを持つ手のこごゆ冬初め」　また来年５月第２週行くぞー!

■藤沢山の会　川越まち子

私は初めて参加したが、震災の年から年に２回も継続してきた事にまずは驚いた。石巻山の会の方は被災者なのに、むしろ神奈川、東京から来た私たちを暖かく笑顔で迎えてくださった。

初日は、「水沼東部構造改善センター」に到着すると、収穫した蟹、ムール貝、タコ、マナコ、アナゴなどの海産物がすでに用意され、夜の交流会の準備が始まった。私たちはＯさんの畑に行って里芋を掘り起こし、洗うまで体験させてもらった。料理は、那須の自宅でお店をやってるＴさんが料理長で、女性は共同作業で調理し、男性は会場準備と分担し、手作りの食卓ができて、交流会が始まった。石巻山の会からは、労山創立者の三俣山荘の経営者故伊藤正一さんのことや、伊藤新道のボランティアに行ってきた話を聞くことができた。また、石巻山の会は会員が２０人位だが市民ハイクなどを通して、地域に１２０人ほどの支援者がいることも聞き、素晴らしいと思った。

翌日は、石巻市上品山に車で移動し、アセビとつつじの撫育・植樹作業を行った。穴を掘るのも、中に大きい石があり取り除くにはこつがあり大変だったが、鍬を持つのも初体験で楽しかった。穴に肥料を入れ植え込みが終えたら、最後に鹿よけの網を張る作業を行った。昼食は、協力者の森林組合の若者や、支援している市民ハイクの人たちとも合同だった。ここまで来るには、地震と津波の被害で何年もかかり、大変な時期を乗り越えてこられたと思うが、皆さんの表情や言葉は明るく、ボランティアで行ったはずが、逆にこちらが元気を貰って帰ってきた。同じ山の仲間として、労山での繋がりを感じた。

■２０２３年１１月東日本大震災復興支援ボランティアに参加して　村石節子（Ｍ＆Ｃ）

自然保護委員会企画の震災復興支援ボランティアがあることを１０月の県連ニュースで知りました。ネパールヒマラヤから１０月１１日に帰国したばかりでしたが、震災復興ボランティアの場所が石巻・南相馬だと知り、ぜひ参加したく、震災発生から１２年間続いているというボランティア企画に参加させていただきました。石巻の労山の皆さんと交流を深めることができ、上品山でのあせびとつつじの植樹を体験させたいただき、有意義なひと時を体験できました。石巻市水沼東部構造改善センターでの地元労山の方々の温かいおもてなしに大変心温まりました。感謝です。この度は地元の畑の幸、海の幸をふんだんにふるまっていただき、地元の方々と一緒に炊事場で２０人分もの食事作り、まさに炊き出しの体験でした。食事を通じての交流も大変ありがたく、地元労山の活動を伺うこともできました。おまけにたくさんの地元野菜、お米までお土産に頂き感謝感激です。

震災当時、今回宿泊したような地域の公民館や体育館、学校等で炊き出しを始めとする様々な共同生活をしながら、生き残った者が、犠牲者の魂・心を胸に抱いて幾多の苦しみに耐え忍び、生活を立て直して来られた１２年間の長い歳月を思うと、胸が熱くなります。震災復興を支えるひとつの姿として、被災した方々と共に被災地で、当時の思いを忘れないように、大震災のことを一緒に偲ぶという時空の共有が、人の心をほんのわずかでも癒すことができると信じて、次回もぜひ参加したいと思っております。

事務局長会議議事録（Ｚｏｏｍ）

日時：１１月１４日２０時～

司会　岩田（事務局）　記録　岩田（事務局）

１．理事長から伝えたい内容（早川）

〇理事会について

・新着任理事　銀嶺会の笹川氏は教育部に配属

・３／１０総会　理事・代議員　意見書をよろしく

・教育部で講習会　交流会もやっている

・県連の活動をみんなで支えていくための総会

・事務局部会、開けてないのは問題。総会の確認する会議だったはず。

２．事務局部より

〇会計（丸山）　カレンダーは各会から個別に注文

〇第３９期定期総会について

☆２０２４年３月１０日　会場未定

☆総会・代議員など規約に従い１１月中に表にして各会へ　日程付

１２／４(月)

開催通知書メール配信(会長名)

理事と代議員出席確認票、代理人通知書、県連理事推薦用紙、意見書用紙添付配信(事務局)

１／２３(火)　各会より理事・代議員出席確認票、代理人通知書、県連理事推薦用紙、意見書提出一次締め切り　、２０：００　事務局長会議

２／3(土)　２１：００　各会より理事・代議員出席確認票、代理人通知書、県連理事推薦用紙、意見書提出最終締め切り

〇全国連盟第３６回総会について　２／１７・１８日（土日）府中コンチネンタルホテルにて開催。

☆県連より代議員２名派遣→早川・岩田　理事→三瓶　監事→渡辺

☆全国役員・組織数提出について

１１月末現在の組織数を１２／２５締め切り→事務局で作成、提出

・関根　「１５名で代議員１名」という規約だが、１６名なら大議員２名という解釈ではないか。

→事務局確認する。

３．専門部

＊自然保護委員会（関根）

〇関東ブロック交流集会。詳細を９日に詰める。各都県から報告。全国自然保護委員長と事務局長参加。３２名の参加。全国連盟の自然保護委員長・事務局長参加。登山時報最新版販売。

〇石巻ボランティア、神奈川から８名、計１１名。１０年以上なので交流も広い。モニタリングポストの値は１．８、低くて０．８。関東は０．００１くらい。震災を忘れないように、たくさんの参加を。

＊教育部・救助隊（早川）

・読図実技講習会実施。報告は別途県連ニュースに掲載する。

・１１月の講習会は予定通り実施。

・３月１６日１７日雪崩訓練と雪山訓練（初級　歩行中心）

・レスキュー訓練はアルパイン系

・机上講習会、多数の参加。気象は予報士が講師、好評。意見要望よろしく

＊新日本スポーツ連盟（植田）　なし

４．各会の報告　２０分

表の順番で会員数、ヒヤリハット、トピックスなどを報告

会名	出席者	会員数	トピックス
1　川崎労山	遠藤	17	忘年山行
2　川崎ＨＣ	欠連絡		１名加入　３年ぶりに新年会を行う予定
3　柴笛クラブ			
4　ＡＣ横浜	宍道	34	会で遭難対策訓練
5　藤沢山の会	舘	99	特にない
6　小田原ナーゲル	欠連絡		
7　相模ＡＣ	井上	42	特になし

8　みずなら山の会	木津中嶋	31	１２月に忘年山行
9　さがみ山友会			
10　カモの会	池谷	46	１０月集会を対面で
11　雪童山の会			
12　地平線の会			
13　やま＋＋	中村	18	11/11.12公開読図　丹沢聖峰から高取山、鶴巻温泉
14　山ブキの会			
15　メーグリ家			
16　M&C	久保	22	11/11.12遭難救助訓練　たまには集まってよかった
17　銀嶺会			
18　Grazie	山口	15	特にない
19　SAWA MAFIA			

５．その他／自由討論　５分
ヤマブキの会、メールやり取りしてないので紙でほしい要望あり。

常任理事会議事録（Ｚｏｏｍ）

日　時：１２月３日（日）２０：００～２１：００

出席者：早川・渡辺・関根・岩田・縄　入木田（事務局）

早川理事長より

〇特になし。教育部、救助隊の活動報告による。

教育部より

１１／２５　県連事務所においてＣＰＲ及びファーストエイド講習会開催。ＣＰＲは、県連で購入した訓練用マネキンを使用して行った。また、要救助者に対する体位の変換をていねいに行った。午後は、実践に即したシミュレーション形式でファーストエイドの訓練を実施した。今期はこれで、予定の講習会は終了した。以後は、来期に向けた計画を部会にて策定する。

救助隊より

〇１１／２６　湘南鷹取山にて、岩場でのレスキュー講習会開催。介助懸垂やロープの登り返しをしっかりと訓練した。これで今期の講習会は終了した。以後は、来期に向けて、３月の雪崩訓練の計画を具体化し、また、年間計画を運営会にて策定する。

自然保護部より

〇関東ブロック交流会　瀬上の森保護活動報告　翌日鎌倉ハイキング　報告を後日　石巻ボランティア活動の報告も後日

事務局部より

〇３９期総会について

・開催通知書発送は１２月中旬に変更、会場予約ができないため

・添付書類がほぼそろった。「開催通知書」「総会委任状・所属専門部確認表」「総会質問票」「総会代議員表」「総会理事出欠表」

・「総会質問票」を「質疑・意見・提案・要望書」とする

・「開催通知書」一部書き換え

・不足書類の確認のため第３８期総会担当者に確認する

質疑応答

〇総会で規約改正の提案、中間年の理事会を廃止→全国連盟は毎月理事会を開催している。各会理事の意識を高めるために、県連の理事会は回数を増やしたいくらい。→取り下げとする。

2023 年 11 月度　自然保護委員会報告　　開催日時：11 月 28 日(月曜)　18 時～20 時

1）関東ブロック自然保護集会報告書

＊関東ブロック自然保護集会は 11 月 18 日、19 日の両日開催しました。18 日は午前の瀬上の森観察会に続き、午後に行われた、自然保護集会には 33 名の参加者があり、角田氏による講演「横浜最大の緑地を守った」、各都連・県連の皆様による自然保護活動報告、藤元さんによる「福島をわすれない」プロジェクト報告が予定通り終了。19 日の鎌倉ハイクも快晴の下、一人のけが人もなく無事終了。

＊報告書の第 1 案が中村より委員会会員に送付された。

＊送付された報告書案に対し修正案として次のような説明があった。

①各イベントの参加人数を追加する。

②詳細報告の前に、まとめの報告を追加する。

＊微修正を行い、近日中に完成予定。

2）会計

＊伊藤さんから自然保護集会の会計報告があった。

3）東北大震災復興支援の報告

＊今回は神奈川　8 名、東京　3 名が参加。

＊11 月 17 日の自然保護集会の中で、埼玉県連から「埼玉では、神奈川/東京と別途開催しているが、一緒に開催してはどうか？」との提案あり。

埼玉で主催した支援活動には今年 8 名が参加された。

神奈川/東京では 5 月と 11 月に開催しているが、これに埼玉が合流する形で開催できないか検討していく。石巻山の会の岡さんと相談予定。

＊関根さん作成の報告書（案）について

①参加人数を入れる。

②自然保護の活動（伊藤新道の整備）報告を追加する。

3）石巻山の会―丹沢に遠征の予定

＊石巻山の会が丹沢の山に登る企画がある。(2024 年 4 月頃)

＊東京都連　栗原さんが窓口で、どんな企画にするか？調整していく予定。

＊丹沢に東北大震災の記念碑としての“標柱”が立てられないか？検討してほしい旨の依頼あり。(神戸　六甲山遠征時にも実施した実績あり)

4）山小屋に泊まろう

＊12 月 16 日 17 日

＊参加予定者　17 名　自然保護委員会　7 名、藤沢山の会　10 名

＊丹沢ホーム中村さんには、「丹沢の今」を語ってもらう予定。

＊17 日はヨモギ尾根（10 名：CL 川越さん)、長尾尾根（7 名：CL 萩原さん）を下る予定。

5）里山を歩こう

＊中村がガイド役の坂爪さんと調整中。

＊1 月 20 日実施予定。武蔵五日市駅周辺の里山を歩く予定。

計画案確定次第、各山の会に連絡予定。(12 月 9 日に下見の予定)

5）自然保護委員会組織改定

＊委員長、書記、会計について、組織改定を協議する。

6）2024 年度クリーンハイク

＊クリーンハイク実行委員会をいつから始めるか？協議する必要あり。

2023 年は 2 月から実施。

7）その他

次回 12 月の自然保護委員会の予定は 12 月 25 日 18 時～。

以上

M&C と AC 横浜の２会は、先月号に間に合わなかったため２ヶ月分掲載しています。

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告　2023年　10月

活動報告送り先：ホームページの連盟員のページから

沢:沢、講習会:講	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 アイスクライミング	人数	形態
川崎ハイキングクラブ　機関紙「りんどう」			http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/					
報告：守口尚美　計94名（男42　女52　）　平均年齢68.歳								
10/12-15　八幡平・岩手山／岩手県	4	A	10/25　室内例会	35		11/4　六甲山／兵庫県	6	H
10/14-15　飛竜山／奥秩父	9	A	10/25-26　鉢伏山・守屋山／山梨県	6	A	11/5　矢倉岳／箱根	14	A
10/14-18　青葉山・野坂岳／福井県	5	A	10/24　西沢渓谷／山梨県	9	H	11/9　昇仙峡・羅漢寺山／山梨県	8	H
10/15-18　氷ノ山・鉢伏山／兵庫県	8	A	10/28　高川山・むすび山／大月	9	A	11/11-12　裏巻機渓谷／新潟県	6	A
10/22　高川山／大月	3	A	11/3　大野山／丹沢	10	H			
10/22　鹿俣山／群馬県	1	A	11/3-4　伊豆ヶ岳／奥武蔵	10	A			
10/22-24　皇海山／群馬県	2	A	11/3　畦ヶ丸／西丹沢	1	A			
川崎勤労者山岳会　機関誌：「あざみ」　http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan								
報告：田中良子　計17名（男11女6）　平均年齢54.0歳								
10/29大山	1	A	11/4湯河原 幕岩	2	R	11/23牛奥鴈ヶ腹摺山	2	A
10/29倉岳山VR読図	5	A	11/5城山	3	R	11/23高畑山VR	3	A
11/2両神山	1	H	11/9四阿山～根子岳	1	H	11/23湯河原幕岩	2	R
11/3八丈富士	6	H	11/11-11/12聖岳	3	A	11/26湘南　鷹取	7	R
11/3笠取山	1	H	11/12奥多摩　鷹ノ巣山	4	H	11/26鞍掛山　岩手県	4	S
11/3大楠山	1	H	11/19太刀岡山	6	R			
11/4二ツ揃山	2	H	11/19小槻山	4	A			
Grazie　http://ocha-time.xsrv.jp/								
報告：相川　時子　計15名（男10　女5　）　平均年齢44歳								
11/3-11/5　野口五郎岳	3	A	11/3-11/5　木の又小屋（塔ノ岳政次郎尾根）	2	A	11/3-11/4　錫杖岳	2	R
11/5　佐久の岩場	1+1	R	11/5　西沢渓谷	1+1	A	11/11-11/12　塔の岳	4	A
11/11　城山	1+1	R	11/11-11/12　硫黄岳	1+1	A	11/12-11/12　神流の岩場	1+3	R
11/18　広沢寺	1+1	R	11/18-11/19　木の又小屋（塔ノ岳政次郎尾根）	2	A	11/19　昇仙峡	2+1	R
11/25-11/26　木の又小屋（塔ノ岳政次郎尾根）	2	A	11/25　三つ峠	2+1	R	11/25　日和田山	1+2	R
11/26　佐久の岩場	2+1	R	11/26　景信山	1+2	A			
小田原ナーゲル山の会　機関誌：　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.nagel.jp								
報告者：西村　悟志　計19名（男12　女7）　平均年齢　60歳　（5月現在）								
11/3箱根　金時山	1+5	A	11/7九州　祖母山	1+1	A	11/15山梨　羅漢寺山	1+2	A
11/3群馬　岩櫃山	1+1	A	11/8九州　久住山	1+1	A	11/18箱根　金時山	1	A
11/3奥多摩　川苔山	2	A	11/9九州　マゼノ渓谷	1+1	A	11/19御坂　王岳	3	A
11/4福島　会津朝日岳	1	A	11/9箱根　明神ヶ岳	1	A	11/23箱根　金時山	1	A
11/5新潟　御神楽岳	1	A	11/10九州　霧島山	1+1	A	11/26南伊豆	6	H
11/6九州　阿蘇山	1+1	A	11/12九州　開聞岳	1+1	A			
やま++　http://yamaplapla.sakura.ne.jp								
報告：計18 名（男10女8 ）　平均年齢60.9歳(23/11/30現在)								
11／3-5近畿　大杉谷・大台ケ原	4	H	11／4　富士　明神峠一須走	2	H	11／12丹沢　高取山　公開読図	7+3	読図
11／18北関東　生瀬富士	4	H	11／21－22丹沢　黍殻山	1+1	H	11／23奥秩父　越生アルプス	3	H
11／28奥武蔵　大霧山	3	H	11／23－26四国　三嶺、篠山他	2	A			

銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)								
報告:　計5名(男0　女5)　　平均年齢								
10/28-29 瑞牆	1+1	R	11/3-4 瑞牆	1+4	R	11/18 モミソ沢	1	R
10/28 小川山	1+3	R	11/4 大畑川ウグイ滝川	1+11	R	11/18 愛鷹山	1	A
10/28 野猿返し	1+3	R	11/11 裏六甲	1+5	R	11/19 御岳	1+2	R
10/29 佐久志賀	1+3	R	11/11 小川山	1+5	R	11/19 塔ノ岳(長尾尾根)	1+1	A
11/2 宮島	1+5	R	11/12 瑞牆	1+5	R	11/24-25 雄山東尾根	1+2	R
11/3-5 三倉岳	1+7	R	11/18-19 愛知川源流	1+5	R	10/21 天狗山	1+1	R
藤沢山の会　機関誌:「稜線」　http://fujisawa-yamanokai.com								
報告:大野淳子　計99名(男:39、女:60)　　平均年齢64歳								
11/3瑞牆山	5	H	11/12西丹沢モアイ岩～檜洞丸～祠尾根周回	4	A	11/25富士山麓 No.2　甦った幻の登山道 須山口を歩く	5	H
11/3三方分山&釈迦ヶ岳	5	H	11/12大丸山	2	H	11/25広沢寺弁天岩	3	R
11/3大霧山	3	H	11/15塔ノ岳　表尾根	2	H	11/25大山・浅間山東尾根かごや道大山寺モミジ	1	H
11/3両神山　赤岩尾根	3	A	11/18大菩薩嶺	2	H	11/26金時山	8	H
11/3札掛～蓬平	2	H	11/18天子ヶ岳&長者ヶ岳	5	H	11/26山梨兜岩　大手門エリア(クライミング)	5	R
11/4大山・男坂イタツミ尾根	1	H	11/18鍋割山	3	H	11/26湘南鷹取山	33	R
11/4谷川岳	2	A	11/19広沢寺	2	R	11/28高麗山	2	H
11/5鎌倉十二所神社～番場ケ谷～天園	4	H	11/19教育遭対部読図山行・斧窪御前山	9	A	11/28日向山	4	H
11/5葛葉川本谷沢	5	R	11/19横浜自然観察の森から瑞泉寺	16	H	1128清八山、本社ヶ丸	3	H
11/5奈良倉山～鶴寝山北尾根	5	A	11/19鬼ケ岳/王岳	4	A	11/28大楠山	2	H
11/5恵那山	2	A	11/21鐘ヶ嶽北尾根～大山	4	A	11/29岩殿山	3	H
11/5阿夫利山	3	H	11/22広沢寺弁天岩	4	R	11/29大山寺、阿夫利神社下社モミジ狩り	2	H
11/8御岳渓谷遊歩道	4	H	11/23明治神宮の杜(この木なんの木)	14	H	11/30箱根　・丸岳	3	H
11/9王岳～鬼ヶ岳	2	H	11/23阿夫利山(阿夫利山北尾根~井戸澤の頭北尾根)	3	A	11/2～3高山、刈込湖	2	H
11/11阿夫利山	10	H	11/24大山	2	H	11/3~4仙丈ヶ岳～甲斐駒	4	A
11/11大岳山	10	H	11/24杓子山	2	H	11/3~4甲州アルプス(大菩薩嶺～大蔵高丸)	4	A
11/11大山・裏参道イタツミ尾根	1	H	11/24十二ケ岳の岩場	4	R	11/5~6智者山・天狗石山(川根トレイル)	8	H
11/12天城山(八丁池・皮子平)	10	H	11/25秋川渓谷	3	H	11/11~13東日本大震災復興支援ボランティア	8	A
						11/23~28タイ　ドイ・チェンダオ山	17	H
会名　みずなら山の会　ホームページ　http://www.mizunarayama.com/								
報告者　木津博子　　人数　31名(男 17名・女 14名) 平均年齢　67歳								
11/3　大菩薩牛の寝通り	4	H	11/15　大野山	2	H	11/23　武甲山	4+1	H
11/5　本社ヶ丸	6	H	11/16　高尾山	1	H	11/23　今倉山	4	H
11/5～7鳥取大山(鳥ヶ山・弥山他)	4	A	11/19　富士山麓　大室山	8	バリ	11/24　富士山麓　大室山	2+1	バリ
11/8　高尾山	3	A	11/19　御岳渓谷・昭和記念公園	2	H	11/24　塔ノ岳	1	A
11/11・12丹波山村-大菩薩嶺	1	A	11/19　倉岳山	1	読図	11/26　鷹取山クライミングレスキュー	2＋他	講習
11/12　遺言棚	5	バリ	11/19　昇仙峡・弥三郎岳	1+1	H			

川崎柴笛クラブ　機関誌:「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.com/								
報告 永宮 祐子 計15名(男7 女8)平均年齢54歳								
11/2山犬段～黒法師岳周回	1	A	11/11棒ノ折山・黒山	1	H	11/19鷹取山	1	R
11/3笠取山	1	H	11/11金岳	2	R	11/23鷹取山	2	氷
11/3甘利山・千頭星山	1	R	11/12足和田山	1	H	11/23大ダオ・トサカ	1	R
11/4茅ヶ岳	1	H	11/12毛無山・十二ヶ岳	2	H	11/23籠岩・人形山	2	H
11/4鶴沼川二俣川左俣	3	沢	11/18那須岳	3	H	11/25城ケ崎	1	R
11/4御在所岳	1	A	11/18兜岩・甲府幕岩	1	R	11/25鹿岳	2	H
11/4瑞牆山・金峰山	1	H	11/18二子山西岳中央稜	2	R	11/26鷹取山	2	R
11/4六つ石山	1	H	11/19金晶寺・丸山	1	H	11/26塔ノ岳	1	A
11/9湯河原幕岩	1	R	11/19丹沢山	1	A			
アルパインクラブ横浜	http://acy.jpn.org/							
報告:神谷　敬	計34名 (女13名,男21名)　平均年齢:45歳							
10/1 湯河原幕岩	4	R	10/14 大同心 雲稜ルート	4	R	10/22 奥秩父笠取山ほか	2	A
10/6-7 平標山	2	A	10/14 那須苔土川井戸沢	3	沢	10/22 名栗河又	2	R
10/7 足尾　松木沢ジャンダルム	3	R	10/14 小川山フリークライミング	2	R	10/23 小川山　涸沢岩峰T	3	R
10/7 みずがき山　山河微笑ﾏﾙﾁ	2	R	10/14-15 谷急沢、オンマ谷	3	沢	10/28 広沢寺	3	R
10/7-8 燕岳-大天井岳	2	A	10/19 那須朝日岳東南稜	2	R	10/28 三つ峠	3	R
10/7-8 小川山烏帽子岩左稜線	2	R	10/21 足尾松木沢ジャンダルム	4	R	10/28-29 八ヶ岳権現岳	2	A
10/7-8 安達太良山	2	A	10/21 天王岩	2	R	10/29 倉岳山県連読図講習会	5	A
10/7-9 塩見岳-仙丈が岳	1	A	10/21-22 兜岩、甲府幕岩	1	R	10/29 三つ峠	4	R
10/7-9 裏剱・下ノ廊下	2	A	10/21-22 御在所前/中尾根	5	R	10/31 つづら岩	2	R
10/13-15 唐松岳～祖母谷温泉	3	A	10/22 赤岳天狗尾根	2	R	10/29 甲府･兜岩	2	R
11/3 西上州　タカノス岩北稜	2	R	11/11 鷹取山(遭難対策訓練)	13	R	11/23 瑞牆山　山河微笑	3	R
11/3 二子山　スーパーたこやん	2	R	11/18 表妙義　富士稜	4	R	11/23 檜尾岳	2	A
11/3 古賀志山の岩場	3	R	11/18 秩父～吾野周辺	1	A	11/25 城ケ崎・クラック講習	2	R
11/3-4 剱岳早月尾根	1	A	11/18 湯河原幕岩	3	R	11/25 奥多摩カーネルロック	4	R
11/4 丹沢塔ノ岳	1	A	11/18-19 山岳スポセン講習	1	R	11/25 湯河原幕岩	4	R
11/4-6 南アルプス　聖岳	2	A	11/19 沖ノ源次郎沢	3	沢	11/25 湯河原幕岩	2	R
11/5 三つ峠	11	R	11/19 城ケ崎	2	R	11/26 八ヶ岳(裏同心ルンゼ)	2	R
11/5 城山	2	R	11/22 妙義　木戸壁右カンテ	2	R	11/26 鷹取山(救助隊講習会)	8	R
11/8 大岳山、御岳山、日の出山	2	A	11/23　丹沢広沢寺	3	R			
M&C(マウンテニアリングアンドクライミング) http://mandc.moo.jp/								
報告: 計25名(男18 女7)　平均年齢51.2歳								
10/2～10/3 御坂山地	1	H	10/14 妙義山(中木沢谷急沢右俣)	1+2	沢	10/23～10/24 瑞牆	1	R
10/5 瑞牆ボルダー(指人形)	1	R	10/13～10/15 槍ヶ岳	1+1	A	10/24 小川山(妹岩)	1+1	R
10/5～10/5 瑞牆(カサメリ沢)	2	R	10/14 谷川岳(マチガ沢東南陵)	1+1	R	10/24 御正体山	1	H
10/7～10/8 錫杖岳(本峰＆前衛フェース)	1+2	R	10/14 瑞牆山(アトムウォール南面、他)	1+2	R	10/26 瑞牆	1+1	R
10/7 四国阿波国、剣山	1	H	10/14～10/14 小川山(妹岩)	1+1	R	10/28～10/29 北アルプス表銀座	1	S
10/7 八ヶ岳(天狗尾根)	1+1	R	10/14 小川山(リバーサイド)	1+1	R	10/28 湯河原幕岩	1+1	R
10/7～10/8 瑞牆(不動沢、カサメリ沢)	2+2	R	10/15～10/16 鳳来(鬼岩)	1+2	R	10/28 鳳来(鬼岩)	1+2	R
10/7 子持山(獅子岩)	2	R	10/16 瑞牆	2	R	10/28 小川山	1+2	R
10/7～10/7 大菩薩岳	1	H	10/17～10/18 小川山(妹岩、他)	1+1	R	10/29～10/29 佐久志賀の岩場	1+4	R
10/8 阿弥陀(南陵)	1+1	R	10/19 瑞牆	2	R	10/29～10/30 金峰山+瑞牆山	1+2	H
10/8 瑞牆山(地獄エリア)	1+2	R	10/21～10/22 瑞牆(屏風岩)	2+2	R	10/29 小川山	1	R
10/8 湯河原幕岩	1	R	10/21～10/22 小川山	1+1	R	10/29 瑞牆カサメリ	1+1	R
10/8 小川山(藐姑射岩)	1+2	R	10/21 小川山(兄岩)	1+1	R	10/30～11/1 金峰山	1	H
10/9～10/12 朝日連峰	1	H	10/21 鳳来(鬼岩)	1+2	R	10/30 小川山	1+1	R

10/8 榛名黒岩	2	R	10/21 小川山（七賢の岩場）	1+2	R	10/30 瑞牆山不動沢	1	R
10/9 二子山（祠エリア）	1+2	R	10/22～10/25 備中、三倉、下帝釈	2	R	10/31 小川山ボルダー（石楠花遊歩道エリア、他）	1+2	R
10/10～10/11 小川山　妹岩ほか	1+1	R	10/22 太刀岡山（左岩稜）	1+1	R	10/31 小川山（流星スラブ）	1+1	R
10/15 榛名山（オンマ谷）	1+多	講	10/22 瑞牆	1+3	R			
11/2～11/5 三倉岳、他	2+6	R	11/12 鷲頭	2+2	R	11/25～11/25 城ヶ崎（シーサイド）	1+1	R
11/2 小川山	1+1	R	11/13 太刀岡山	1	R	11/25 三つ峠	1+2	講
11/2 奥多摩（御前岩）	1+1	R	11/13～11/13 瑞牆	2	R	11/25～11/26 小川山	2	R
11/3～11/5 小豆島（吉田の岩場）	1+5	R	11/16 塔ノ岳	1	H	11/25～11/26 佐久志賀	1+1	R
11/3～11/5 錫杖岳（前衛壁）	1+2	R	11/18～11/20 東海自然歩道	1	H	11/26 追浜・鷹取山	2+多	講
11/3 小川山（藐姑射岩）	1+1	R	11/19 御岳山	1+多	H	11/26 道志朝日山	1	H
11/3～11/5 名張、城山	2+1	R	11/18 広沢寺	1+2	講	11/27～11/28 小川山	1	R
11/4 小川山（烏帽子岩左稜線）	1+1	R	11/18～11/19 城山	2	R	11/27 佐久志賀	1	R
11/4 黒岩	1	R	11/19 鷹取山	1+7	講	11/30～11/30 御前岩	2	R
11/5～11/7 沖縄（具志頭ボルター）	1+3	R	11/19 昇仙峡	1+3	R	10/29～10/29 佐久志賀の岩場	1+4	R
11/5 松木沢ジャンダルム	1	R	11/19 城ケ崎	1+1	R	10/29～10/30 金峰山、瑞牆山	1+2	H
11/5 小川山（兄岩）	1+1	R	11/19 湯河原幕岩（正面壁）	1+3	R	10/29 小川山	1	R
11/7～11/8 小川山（五峰、他）	1+1	R	11/22～11/23 蛭ケ岳	1+1	H	10/29 瑞牆山（カサメリ沢）	1+1	R
11/9 御前岩	1+1	R	11/23～11/26 三宅島	1+4	R	10/30～11/1 金峰山	1	H
11/9 小川山	1+1	R	11/23～11/24 雲取山	1	H	10/30 小川山	1+1	R
11/11～11/12 瑞牆山	7+2	講	11/23 城山	1+1	R	10/30 瑞牆山（不動沢）	1	R
11/11 瑞牆山（カサメリ沢）	1+2	R	11/23 瑞牆	2	R	10/31 小川山ボルダー（石楠花遊歩道エリア、他）	1+2	R
11/12 佐久志賀	1+2	R	11/25 野猿谷	1+5	R	10/31 小川山（流星スラブ）	1+1	R
相模アルパインクラブ　https://sagami-ac.sakura.ne.jp/								
報告：山行管理部　計43名（男27名 女16名）　平均年齢 52歳								
11/3～4 飯豊山	2+1	A	11/12　河又	6	R	11/22　酒匂川水系 河内川大滝沢・雨棚	2	沢
11/3～4 城山	3	R	11/12　滋賀湘南アルプスの岩場	1+2	R	11/23　広沢寺 弁天岩	3	R
11/3 滋賀県芹谷屏風岩	1+1	R	11/12　三ツ峠	1+1	R	11/23　二子山中央稜	1+1	R
11/3　両神山	1+2	A	11/13　大山南稜	1	A	11/23　セギノ沢（旧々東海自然歩道）	1	A
11/3　小川山、甲府幕岩	2	R	11/13～14　城ケ崎	4	R	11/23～24　檜洞丸～蛭ヶ岳～丹沢山	1+1	A
11/3～4 北アルプス前衛明星山	1+1	R	11/15　城ケ崎	2+3	R	11/25　城ケ崎	1+1	R
11/3　西上州毛無岩 烏帽子岩直上ルート	2	R	11/15～16　城ケ崎	2+1	R	11/25　湯河原幕岩	1+1	R
11/4　佐久志賀	2	R	11/18 西上州妙義山	1+2	A	11/25　丹沢山周回	1	A
11/5　岐阜県 犬山伊木山クライミングエリア	1+1	R	11/18　広沢寺 弁天岩	2+1	R	11/23～26　三重県名張	2	R
11/5　丹沢表尾根	1	A	11/18　奥多摩つづら岩	2	R	11/23～26　広島県三倉岳	1+2	R
11/5　菩提峠～塔ノ岳	1	A	11/18　甲府幕岩	1+8	R	11/24　甲斐駒ヶ岳	1	A
11/5　広沢寺 弁天岩	4	R	11/18　丹沢鍋割山周回	1	A	11/25～26　裏同心ルンゼ・ジョウゴ沢	1+1	氷
11/6　兜岩	3+1	R	11/19　大山南稜	1	A	11/26　富士 潤井川 剣ヶ峰大沢 岩樋部	1+1	沢
11/9　湯河原幕岩	1+1	R	11/19　城山	3	R	11/25～26　城ヶ崎、城山	6	R
11/11 大山南稜歩荷トレ（会山行）	11	A	11/19　大山南稜	3	A	11/27～28　雲取山	1+1	A
11/11　弘法山～権現山	5+9	A	11/19　兜岩	1+1	R	11/28　城ヶ崎、城山	1+1	R
11/12　大山（梅ノ木尾根）	1	A	11/19　滋賀県芹谷屏風岩	1+1	R	11/29　大山南稜	1+1	A
11/11～12　湯河原幕岩、城山	1+1	R	11/20　乾徳山	1	A	11/29　湯河原幕岩	2	R
11/11～12　城ヶ崎、城山	1+1	R	11/20～21　城ケ崎	1+1	R			

全国・県連スケジュール

日	曜	１２月	日	曜	２０２４年１月	日	曜	２月
1	金	関東雪崩（机上）	1	月		1	木	
2	土		2	火		2	金	
3	日	常任理事会	3	水		3	土	
4	月		4	木		4	日	常任理事会
5	火		5	金		5	月	
6	水		6	土		6	火	
7	木		7	日		7	水	
8	金		8	月		8	木	救助隊運営会
9	土		9	火		9	金	
10	日		10	水		10	土	
11	月		11	木	救助隊運営会	11	日	
12	火		12	金		12	月	
13	水		13	土	関東雪崩（実技）	13	火	
14	木	救助隊運営会	14	日	常任理事会・関東雪崩（実技）	14	水	
15	金		15	月		15	木	教育部会
16	土		16	火		16	金	
17	日		17	水		17	土	
18	月		18	木	教育部会	18	日	
19	火		19	金		19	月	
20	水		20	土		20	火	
21	木	教育部会	21	日		21	水	
22	金		22	月	第１回クリンハイク実行委員会	22	木	
23	土		23	火	事務局長会議･事務局部会	23	金	
24	日		24	水		24	土	
25	月	自然保護委員会	25	木		25	日	
26	火		26	金		26	月	自然保護委員会
27	水		27	土		27	火	
28	木		28	日		28	水	
29	金		29	月	自然保護委員会	29	木	
30	土		30	火				
31	日		31	水				
						2/3～5 第 37 回全国雪崩講習会		